

食品関連製造業のための

商品力UP・営業力強化
& 展示会出展プログラム

エントリーシート

参加
事業者
募集希望
コース

ご希望のコースに✓してください。

- ☐ **A** コース（①商品ブラッシュアップ+②専門家派遣+③展示会出展）
- ☐ **B** コース（②専門家派遣+③展示会出展）
- ☐ **C** コース（③展示会出展のみ）

申込者情報

企業・団体名			
業 種		主な製品内容 (商品名等)	
氏 名		部門・役職名	
住 所	〒 - 鹿児島県		
電 話 番 号	- -	F A X 番 号	- -
携 帯 番 号	- -	メールアドレス	@

《応募資格》・鹿児島県内に本社又は事業所を有する食品関連製造業事業者※1

- ・素材選びや加工技術にこだわりを持ち、品質向上や販路拡大に前向きな姿勢を持っていること。自ら率先してプロジェクトを推進できること。
- ・鹿児島県が後日実施する調査※2（経営状況：売上高、人件費、減価償却費、営業利益など）にご協力いただけること。

※1 食品関連製造業：日本標準産業分類（令和5年7月27日総務省告示256号）における食料品製造業（中分類番号09）及び飲料・たばこ・飼料製造業（中分類10）に属する事業を営む者

※2 調査結果は事業効果検証の目的以外に使用することはありません。

お申し込み方法（下記1～4すべてが必要です）

1 エントリーシート

7/7(月)
〆切上欄にご記入のうえメール又はFAXでお申し込みください。
メール：info@g-bridge.co.jp FAX：06-6920-55582 現状認識シート
3 商品企画シート7/7(月)
〆切フォーマットにご記入のうえメールでお送りください。
※フォーマットは右のQRコードからダウンロードしてください。
メール：info@g-bridge.co.jp4 商品サンプル
(1アイテム2個)7/10(木)
必着
※期日指定要審査会用商品サンプルを、期日指定のうえ下記までお送りください。
・本事業で主に取り扱いたい商品1アイテム・2個（パッケージ見本用・試食用）
※ギフト商品は、箱などに詰め合わせた完成状態でお送りください。
※冷蔵・冷凍商品は、温度帯にご留意のうえ、お送りください。
※送料は事業者様のご負担ください。※品名欄に事業者名・商品名を記載ください。

宛 先

540-0033 大阪市中央区石町1-2-9 天満橋シルバービル5F ☎06-6920-5557
株式会社ジープブリッジ「鹿児島県事業 7/14 審査会」係

主 催 者

鹿児島県 商工労働水産部 産業立地課

受託運営

株式会社ジープブリッジ

お問合せ

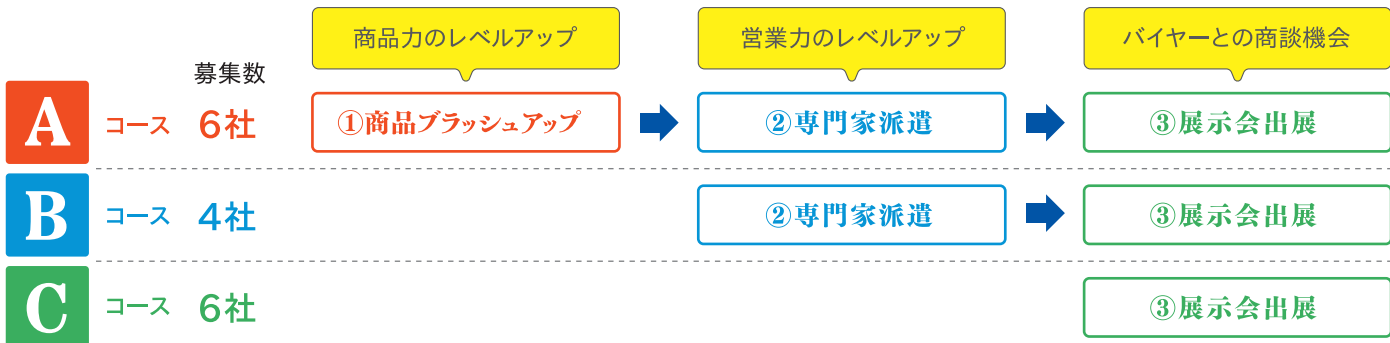
株式会社ジープブリッジ
(担当：小泉・稲垣)TEL:06-6920-5557 Email:info@g-bridge.co.jp
540-0033 大阪市中央区石町1-2-9 天満橋シルバービル5F



商品力UP・営業力強化&展示会出展プログラム

個別企業支援：3つのコース（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）と3つのプログラム（①・②・③）

▶ A・B・Cコースはいずれもスーパーマーケット・トレードショー 2026出展が必須となっています。



プログラム①～③の趣旨と概要

注意：プログラム・日程は変更になる場合があります。

①商品ブラッシュアップ

販路開拓に向け商品の
仕様・パッケージを改良



- 『売れる商品づくり』のための全4回。
- 1回目は事業所訪問による現場視察とヒアリングで現状と課題を検討。
- 2回目からデザイナーも同席しデザイン支援を含めた商品ブラッシュアップ。
- 3～4回目で具体的な商品仕様・規格の見直しを行い商品を仕上げる。

《費用の負担》

専門家費用：無料

パッケージデザイン費：無料

商品試作費、撮影・包材印刷費が発生する場合は事業者負担

②専門家派遣

課題→戦略→準備→行動の
流れで営業基礎力をUP



- 全3回の面談および同行営業で営業力向上を図ります。
- 1回目は事業所訪問し現状と課題を検討。
- 2回目は営業戦略を検討し具体的な小売店・業態を想定、商談資料等の確認。
- 3回目は首都圏・関西圏企業を訪問しバイヤーと商談（専門家による代行営業も可）。店舗視察も予定。

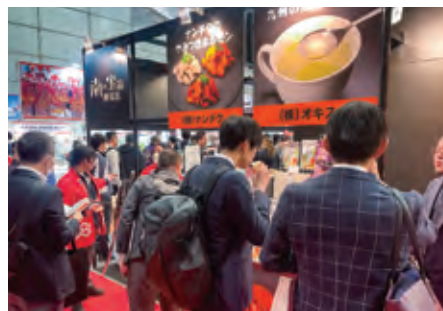
《費用の負担》

専門家費用：無料

同行営業時の旅費・資料作成費が発生する場合は事業者負担

③展示会出展

バイヤーと出会うため
展示会に出展して商談



- スーパーマーケット・トレードショーに鹿児島県ブースとして出展。
- スーパー・高質スーパー・百貨店・EC・ギフト・専門店など、食品を取り扱うあらゆる業態のバイヤーが来場する展示会。
- リアルな商談で販路開拓を開始。
- 3月フォローアップ面談で振り返り。

《費用の負担》

専門家費用：無料

出展料の一部（税込165,000円）
旅費・各ブースの備品レンタル費などは事業者負担



昨年度の取り組みを チェック！

昨年度の事例はこちらの
成果発表会
レポートで
ご確認ください。

